

2026年3月18日
公益財団法人日本デザイン振興会

GOOD DESIGN Marunouchi 第5回公募選出企画展「推し活のデザイン展」

公益財団法人日本デザイン振興会（東京都千代田区）は、運営するギャラリー GOOD DESIGN Marunouchi（東京・丸の内）の第5回企画展公募選出企画として、「推し活のデザイン展」を3月28日（土）より開催します。（共催：「推し活のデザイン展」制作委員会）

「推し活のデザイン展」は、単なる消費と思われがちな「推し活」をデザインという視点で考察する展示です。うちわも、応援広告も、痛バッグも。推しを想う気持ちが突き動かした、アイデアや試行錯誤の結晶。そんな推し活の熱量がこもった「デザイン」を、ぜひお楽しみください。

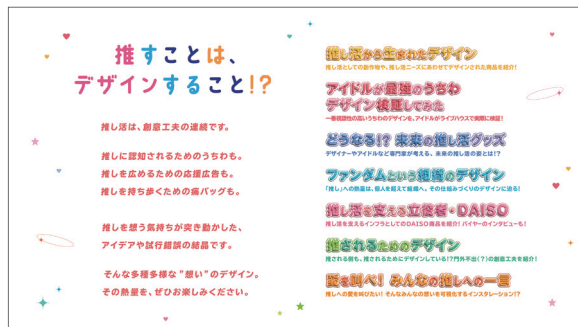


展覧会キービジュアル

名称：推し活のデザイン展
会期：2026年 3月28日（土）～ 4月26日（日）11:00～20:00
会場：GOOD DESIGN Marunouchi（東京都千代田区丸の内3-4-1新国際ビル1F）
会期中無休／入場無料 *混雑時は入場を制限することがあります。
企画・制作：「推し活のデザイン展」制作委員会
共催：「推し活のデザイン展」制作委員会／公益財団法人日本デザイン振興会

【ステートメント】

推し活は、創意工夫の連続です。
推しに認知されるためのうちわも。
推しを広めるための応援広告も。
推しを持ち歩くための痛バッグも。
推しを想う気持ちが突き動かした、
アイデアや試行錯誤の結晶です。
そんな多種多様な“想い”のデザイン。
その熱量を、ぜひお楽しみください。



ステートメント

GOOD DESIGN Marunouchiウェブサイト <https://marunouchi.g-mark.org/>

本件に関するお問い合わせ 公益財団法人日本デザイン振興会 GOOD DESIGN Marunouchi 担当 gdm@g-mark.org

※内覧会および展示内容については、「推し活のデザイン展」制作委員会へお問い合わせください。
「推し活のデザイン展」制作委員会 代表 若田勇輔 lmnyuwa213@gmail.com

【展示内容】

本展示は、大きく7つのエリアに分かれています。

ライブに持参する自作のうちわ、推しの缶バッジを大量に装飾したバッグである「痛バッグ（痛バ）」、推しのグッズを飾りつける「祭壇」など、推し活が生んだデザインを実物で紹介するコーナーから、実際のアイドルとコラボしたコンテンツなど盛りだくさん。推し活をしている人からしていない人まで、幅広い人にお楽しみいただける内容となっています。

1：推し活から生まれたデザイン

うちわや応援ボード、痛バなど、推し活から生まれた創作物や、意外な推し活ニーズにあわせて開発された商品を紹介します。

各展示物に対して、なぜこのデザインになっているのか、推し活のインサイトを紐解きながら解説します。推し活している人の熱量や、一般には知られてない意外な推し活ニーズに、きっと驚くはずですよ。

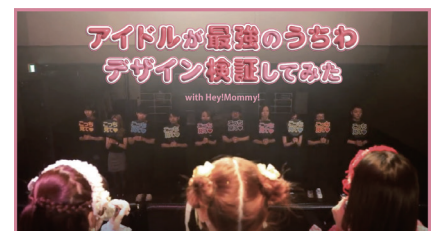
展示アイテム（一例）：

- | | |
|--------------------------|----------------------------------|
| ・うちわ（推し対象によって異なるデザインの解説） | ・祭壇（実際に推し活をしている人の部屋から実物を持ってきて展示） |
| ・応援ボード | ・神棚 |
| ・痛バ | ・絵馬 |
| ・ハリセン | など |

2：アイドルが最強のうちわデザイン検証してみた

一番視認性の高いうちわのデザインを、アイドルがライブハウスで実際に検証する映像コンテンツです。

検証には、アイドルグループ・Hey! Mommy!（ヘイマミー）が協力。実際に歌って踊りながらどのうちわが見やすいか選べます。



「アイドルが最強のうちわデザインを検証してみた」
展示イメージ

3：どうなる！？未来の推し活グッズ

歌舞伎役者の浮世絵が人気になったりと、推し活の原型は江戸時代からあるといわれていますが、はたして未来はどうでしょうか。

デザイナーやアイドルが考えた、未来にあるかもしれない推し活グッズを展示します。

参加クリエイター（一例）：

- ・ミチル (@mitiruxxx)
- ・WHITE SCORPION
- ・若手デザイナーなど



展示アイデア例：会いに行ける枕

4：ファンダムという組織のデザイン

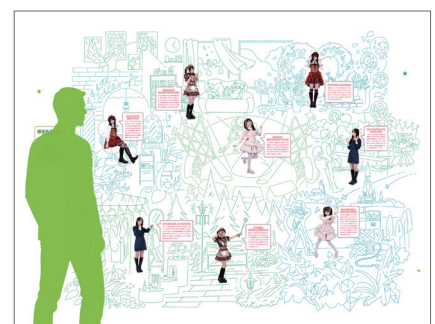
「推し」への熱量は、個人を超えて組織へ。

特定の推しを応援するために、ファン有志によって自然発生的に結成された団体であるファンダム。ファンダムはどのように出来上がり、どのような活動をするのか。ファンダムについてや、ファンダムによる応援広告の制作プロセスを解説していきます。

5：推し活を支える立役者・DAISO

推し活を支えるインフラとしてのDAISO商品を紹介していきます。

また、なぜDAISOは推し活する人のための商品売っているのか、どのようにニーズをリサーチしているのかなどを、DAISOのバイヤーにインタビュー。ヒットの裏側を探ります。



「推されるためのデザイン」展示イメージ

6：推されるためのデザイン

ここでは、推す側のデザインではなく、“推される”側に着目します。アイドルも、推されるためにデザインしている！？今回はアイドルグループ・WHITE SCORPIONに協力いただき、彼女たちの推されるための創意工夫を伺いました。

そこにあったのは、髪型からSNSでの画角、語尾の音程に至るまで、様々な手段を駆使した緻密な設計。そんな門外不出（！？）のデザインたちを紹介していきます。

7：愛を叫べ！みんなの推しへの一言

推しへの愛を可視化するインスタレーションです。

推しへの想いを手元のスマホで入力すると、その想いが大きな画面に表示され、来場者のみなさんの推しへの愛の集積をみることができます。



「愛を叫べ！みんなの推しへの一言」展示イメージ

【企画者のひとこと】



日々街を見渡していると、私たちは無数のデザインに出会います。私は職業柄、そのプロダクトがどのような狙いで生まれたのか、どのような思考から空間がつくられたのか、無意識のうちにその背後にあるコンセプトを読み解いてしまいます。

その中でも数年前、六本木の街中で初めて“痛バ”を持つ女性を見たときのことを、今でもよく覚えています。バッグ一面に整然と敷き詰められたバッジと、それをより華やかに見せるために工夫されたバッグの形状。無駄を削ぎ落としたコンクリートの街並みの中で、そのバッグには一般的な「デザイン」という言葉だけでは括りきれない、特異な創造性が宿っているように感じられました。

本展示は、そんなデザイナーの思考と推しへの情熱が交差することで生まれた、想いの結晶の数々です。推し活のデザインには、「デザイン」という言葉の枠を少しだけ越えた、新しい表現のかたちが広がっています。

「推し活のデザイン展」企画・主催
クリエイティブディレクター/アーティスト 若田勇輔

【WHITE SCORPIONがアンバサダーに就任】

アイドルグループ・WHITE SCORPION（ホワイト スコーピオン）が本展示のアンバサダーに就任。コラボコンテンツや、メンバーが考えた未来の推し活グッズも展示しています。

また、メンバーが展示を解説（！？）する音声ガイドも用意。ファンの方はぜひご来場ください。

○WHITE SCORPIONプロフィール

秋元康総合プロデュースの11人組女性アイドルグループ。2023年12月、デジタルシングル「眼差しSniper」でデビュー。力強いパフォーマンスと世界観のある楽曲を武器に活動を展開。2026年4月15日（水）には8thデジタルシングルのリリースを予定しており、9月11日（金）にはKT Zepp Yokohamaにて5thワンマンライブの開催も決定している。

【GOOD DESIGN Marunouchi 企画展公募とは】

GOOD DESIGN Marunouchiでは、2021年度より展示企画の公募を実施し、複雑化する社会におけるさまざまな課題を解決し、新たなテーマを発見する手段として大きく役割が広がる「デザイン」について、多くの人たちに創造的な気付きを提供する企画を広く募っています。2025年度は「推し活のデザイン展」を選出しました。選出理由は以下のとおりです。

いま、「推し活」のエネルギーが爆発している。オンラインコミュニティやSNSでの交流や発信、さらには個人によるものづくりの広がりによって、現代の「推し活」は、社会や経済、産業活動と密接に連動し、かつてのファン活動とは質的に異なる現象へと変革した。「他者を推す」ことに強い自負心を持ち、活動することで自己実現や自己表現を達成していく「推し活」が、これほどの大きなムーブメントになる時代背景とはなんなのか。「推し活」をデザインの観点から紐解く試みを評価すると同時に、多様なグッズや現象として発露される「推し活」の圧倒的なエネルギーを体感させる展示になることを期待して本展示案を選出するに至った。

（GOOD DESIGN Marunouchi 企画展公募審査員）